



公益社団法人 日本技術士会 北陸本部 富山県支部
The Institution of Professional Engineers, Japan

第47回 講演会

公益社団法人日本技術士会では、“行動する日本技術士会”として多様な技術を活かして、広く社会への貢献活動を推進しております。地域と技術士並びに日本技術士会富山県支部が連携して行動することによって、社会への貢献の輪がより一層拡がることを目指しております。

富山県支部では、毎年3回の講演会や技術士制度の説明、各種セミナーを開催し、地域活性化に寄与する技術の発信、技術研鑽を行っております。

2026年2月4日(水)

15:00～18:00 (終了後、意見交換会)

場所 ホテルグランテラス富山

富山市桜橋通り2番28号 TEL 050-1807-4295

会費 無料 (意見交換会6,000円)

CPD 2.83単位 (予定)

演題1

15:05～15:55

既設コンクリート橋梁の維持管理に関する体験講習会

金沢大学 理工研究域
地球社会基盤学系 助教

柳田 龍平氏

地方自治体が管理する短支間橋梁は多く、その維持管理フローの改善が求められています。本講演では、短支間橋として最も多く使用されるRC橋の耐荷力に関する体験講習会について説明し、今後の維持管理体制の在り方についても説明します。



演題2

15:55～16:45

サクラマスやアユが良く釣れる河川環境を考える

庄川沿岸漁業協同組合連合会
代表理事長

田子 泰彦氏

神通川や庄川での過去の調査から、サクラマスやアユが河川で多く棲める、多く釣れる河川形状について話します。特に、サクラマスの越夏場所やアユの供給源としての淵の重要性や、単調な河床では魚が残らないことについて話します。



演題3

16:55～17:45

技術開発基盤拡充のための取り組み～国総研時代のものを中心に

国土交通省
富山河川国道事務所 所長
中谷 洋明氏

データ基盤拡充の取り組みとして、①気候変動影響の内、既に顕在化した雨量強度の全国マップ及び②ゼロ次谷マップ。国際的な動向として、地すべり早期警報普及に向けた国際コンソーシアム活動を紹介します。



お申込み

お申込みはQRコードまたは、
下記URLよりお申込みください。

申込締切：1月30日（金）

お申込みURL

<https://forms.gle/s7brAYFC7B4PoqwE9>



主催



公益社団法人 日本技術士会 北陸本部 富山県支部
The Institution of Professional Engineers, Japan

〒930-0857 富山市奥田新町1番23号

NiX JAPAN(株)内

TEL:076-464-6520 FAX:076-464-6671

E-mail:gijutsushi@nix-japan.co.jp